

のびのびだより

～柏小のびのびルーム「お行儀教室」～

令和7年7月2日(水)15:30～16:30 @柏小内教室

No.4

日本のさまざまな伝統文化や礼儀作法について、体験を通して広く学べる柏小のびのびルームの「お行儀教室」。今回は「筆書」が行われると聞き、見学に伺いました。

今日は筆書をしていきますよ。



この日参加していたのは高学年児童14名。小筆

の持ち方、筆運びなどを教えてもらった後、半紙に練習したら、いよいよ本番。



今回は七夕にちなんで、扇子に願い事を書いていきます。現代では横書きの時は「左から右」に書くのが一般的ですが、書道においては「右から左」への横書きも伝統的な書き方として残っていて、その書き方に挑戦しました。



子どもたちは、蛇腹に折られた紙への筆書に苦戦しながらも、願いごとを扇子にしたためていきます。できたらシールで飾りつけをして完成です。

後半はゼリーの食べ方とストローの扱い方を教えてもらい、緊張の面持ちで、一つひとつの所作に気をつけながらいただいていたいました。



毎年見学に寄せていただいている教室ですが、お師匠方と更生保護女性会の皆さんの教えが、子どもたちの中にちゃんと根づいており、歩き方や正座の姿勢、立ち上がる挙動のひとつをとっても、上品さや美しさを感じられます。積み重ねの力を改めて感じるのびのびルームでした



作成：放課後こども教室推進事業運営委員会 事務局(教育部 社会教育課)

※各教室の取組みを市内全域で共有し本事業の活性化を図るため、見学の記録を作成し送信しております。